

会議録

会議の名称	令和4年度第2回 西東京市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和4年10月17日 午後2時から午後3時12分まで
開催場所	防災・保谷保健福祉総合センター 講座室2
出席者	【委員】 山谷委員、植村委員、福田委員、小早川委員、平山委員、澤野委員、飯塚委員、一方井委員、根本委員、河上委員、渡部委員、岩崎委員、島田委員（欠席委員） 鈴木委員、田中委員 【事務局】 白井部長、菱川課長、河合課長補佐、加藤ごみ減量係長
議題	(1) 西東京市一般廃棄物処理基本計画に基づく進捗状況について (2) 西東京市廃棄物行政の近況について (3) その他
会議資料の名称	資料1 一般廃棄物処理基本計画の目標達成状況 資料2 多摩地域のごみ処理状況（令和3年度） 資料3 西東京市の取組状況
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>(発言内容等)</p> <p>1 会長から開会の挨拶</p> <p>2 議題</p> <p>3 (1) 西東京市一般廃棄物処理基本計画に基づく進捗状況について (2) 西東京市廃棄物行政の近況について (3) その他</p>	

(委員からの主な意見等)

議題 (1) 西東京市一般廃棄物処理基本計画に基づく進捗状況について

委員：資料1を見ると、令和2年度に対し令和3年度はごみが減量しており、今年に昨年と違った新しい事態が起きなければ、このままごみの減量が続くと想定されていますか。

事務局：令和4年度の6か月の状況を見ると、新型コロナウイルス感染拡大が始まる前の令和元年度並みのごみ量になっています。特に可燃ごみが減少し、事業系ごみが増加しており、外食の機会が増えている影響と思われます。在宅勤務が定着したと思われるのですが、完全にコロナ前の状況に戻り、令和元年度の6か月よりも可燃ごみは少ない状況で、これからもその状況が続くと思われます。

議題 (2) 西東京市廃棄物行政の近況について

委員：リユース掲示板で自転車の取引がありますが、防犯登録は問題ないのですか。

事務局：譲り受けた方は、きちんと防犯登録の手続きをすれば問題はないと思います。

委員：多摩地域で有料化がどの程度実施されていますか。また、市民がジモティーを利用する際に費用はかかりますか。そして、市の粗大ごみの受付の際にジモティーを紹介していますか。

事務局：現在、多摩地域では檜原村以外の全ての自治体で、指定収集袋による有料化を実施しています。袋のサイズは、ほとんど当市と同じです。また、ジモティーを利用するための費用はかかりません。市の粗大ごみの電話受付ではジモティーの案内をしていますが、ごみ減量推進課へ問合せがあった場合はご案内しています。市のホームページでは、粗大ごみの出し方へアクセスすると「ジモティーを利用しましょう」という記事が出るよう工夫しています。

会長：民間ルートに流れたごみを把握するのは難しいですが、ジモティーと協定を結ぶと、市民がどの程度利用したかのデータを出してくれます。また、有料化を実施すると必ずごみは減ります。

委員：ごみゼロデーは、落ちているごみを集めるものですか。

事務局：市民の皆さんがご近所等を歩いていただき、道路などに落ちているごみを拾って25か所の臨時集積所に持ってきてもらい、それを市で集めて処分しています。

委員：定期的実施していて、収集量は減ってきていますか。

事務局：回収量は、参加者の人数で大きく異なってきます。拾う方が多ければ、回収量が増えますので、比較はできません。

委員：子育ての小さいイベントに参加していますが、子供服や玩具の需要があるため、会場に掲示板を出張設置することはできますか。エコプラザ西東京を知らない方が多く、若い方や遠い地域の方は分からない方が多いです。

会長：世田谷区などでも取り組んでいますが、インターネットで簡単に情報が手に入るジモティーは宣伝が上手です。ジモティーは企画力があるので、西東京市も連携して取り組んだ方が良いと思います。ジモティーを活用してエコプラザ西東京の来館者が増えれば、相乗効果が出てくると思います。

事務局：もっとお子さんに来館してほしいと思いますが、新型コロナウイルスのワクチン接種会場になったことで、高齢者を中心に施設を知ってもらう機会になりました。

委員：劣化や不具合のある自転車を修理して販売する取組を市で行っていますか。

事務局：行っていません。ただし、交通課が保管期間を過ぎた放置自転車等のうち、安全性と機能性を確保できるものをリサイクルしています。市内で覚書を締結した自転車リサイクル協力店6店で、整備後に10,000円を上限にして販売しています。

会長：シルバー人材センターで修理して販売している場所もあります。国立市では修理しており、かなり売れています。他の自治体でも同じ取組をしているところがあり、家具でも同じ取組を行っています。

委員：中古自転車をリサイクルしている情報が市のホームページに掲載されています。

事務局：エコプラザ西東京では、シルバー人材センターがリサイクルした家具を展示して販売しています。他の自治体では、家具だけでなく食器や小物を販売している場所もあります。

委員：自転車の譲渡については、正式には防犯登録を廃止し、譲渡証明書を持って新たな防犯登録をする必要があります。

会長：ある自治体で、譲渡の正式な手続きをするのに手間がかかるため、民間事業者に任せるといったやり方をしていると聞いたことがあります。

議題 (3) その他

事務局：次回の会議を令和5年2月20日で予定していたが、他の業務と重なったため、後日再度日程調整をします。会議室の予約状況を確認して連絡します。

現在、西東京市で指定収集袋の品薄状態が起きており、市民の皆様にご迷惑をおかけしています。近隣の武蔵野市、調布市、柳泉園組合管内の自治体でも指定収集袋の品薄が続いています。新型コロナウイルスの第7波の影響が出ており、当市では国内生産をしておりますが、工場の作業員がウイルス感染し生産力が低下してしまいました。現在は生産を続けており、販売店への納品も行っておりますが、以前のようにどの販売店に行っても全ての袋が十分に揃っている状況ではありませんの

で、皆様にご迷惑をかけています。市内の地域で袋の販売に偏りがないように計画的に調整をしております。また、袋が入手できない方には、ご自宅付近でご希望の袋が揃っている販売店を探してご案内させていただいています。市民の皆様にはご迷惑をおかけしていますが、この状況を市のホームページでお知らせするとともに販売店にも説明をしています。